

平成24年 8月の結果 (二人以上の世帯)

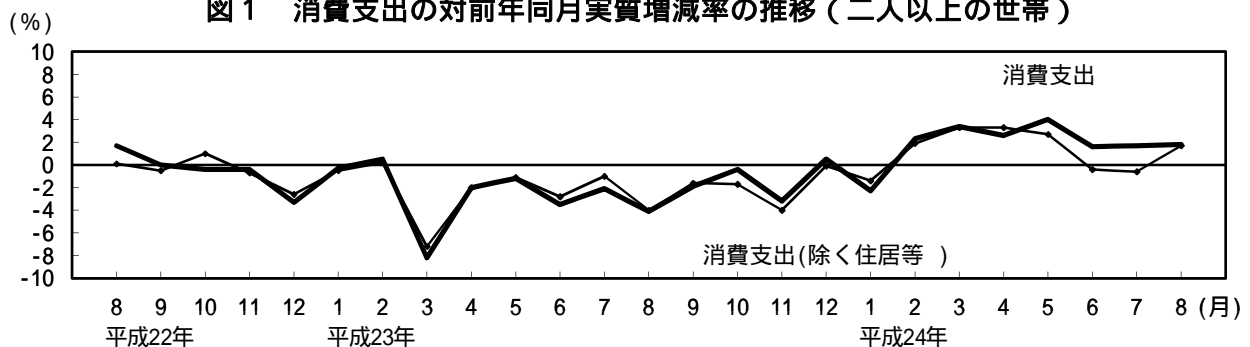
二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 286,036 円			
前年同月比	実質 1.8%の増加 名目 1.4%の増加	前月比(季節調整値)	実質 2.2%の増加
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 1.7%の増加 名目 1.3%の増加	前月比(季節調整値)	実質 3.0%の増加
うち勤労者世帯の実収入は、			
前年同月比	実質 1.8%の増加 名目 1.4%の増加	うち勤労者世帯の消費支出は、	前年同月比 実質 0.9%の増加 名目 0.5%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

1 消費支出の推移

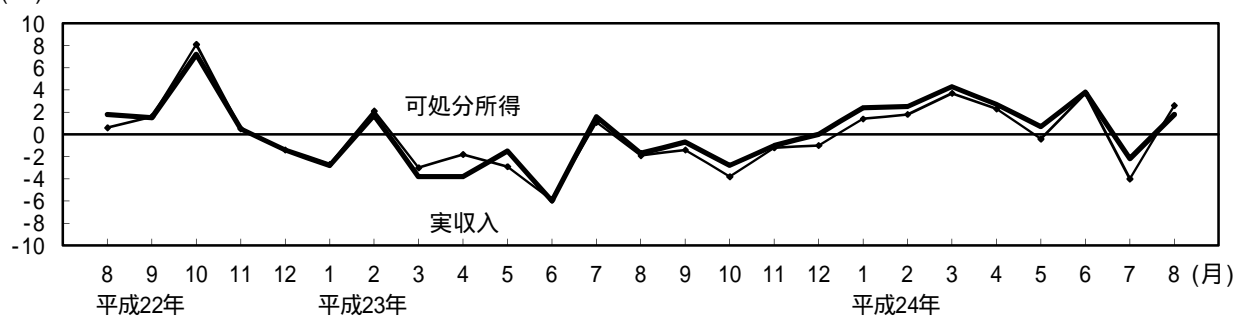
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成23年					平成24年							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
消費支出	-4.1	-1.9	-0.4	-3.2	0.5	-2.3	2.3	3.4	2.6	4.0	1.6	1.7	1.8
消費支出(除く住居等)	-4.0	-1.6	-1.7	-4.0	-0.1	-1.4	1.9	3.3	3.3	2.7	-0.4	-0.6	1.7

2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成23年					平成24年							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
実収入	-1.7	-0.7	-2.8	-1.0	0.0	2.4	2.5	4.3	2.7	0.7	3.8	-2.2	1.8
可処分所得	-1.9	-1.4	-3.8	-1.2	-1.0	1.4	1.8	3.7	2.3	-0.4	3.7	-4.0	2.6
消費支出	-4.7	-2.8	-1.8	-4.1	0.9	-2.9	2.8	4.3	3.8	0.9	2.5	1.5	0.9
平均消費性向	-2.3	-1.3	1.6	-2.5	0.8	-3.7	0.7	0.5	1.3	1.3	-0.6	3.9	-1.4

*：対前年同月ポイント差

3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成24年8月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	286,036	1.4	1.8	1.8		7か月連続の実質増加
食 料	68,333	-0.3	0.4	0.10	<増 加> 飲料, 外食など	2か月ぶりの実質増加
住 居	19,569	-8.7	-8.5	-0.65	<減 少> 家賃地代, 設備修繕・維持	4か月ぶりの実質減少
光 熱 ・ 水 道	19,341	1.8	-1.4	-0.09	<減 少> 上下水道料, ガス代など	3か月連続の実質減少
家具・家事用品	10,642	3.7	6.9	0.25	<増 加> 家庭用耐久財, 室内装備・装飾品など	2か月ぶりの実質増加
被服及び履物	8,627	-3.3	-3.0	-0.10	<減 少> 被服関連サービス, 和服など	4か月連続の実質減少
保健医療	12,840	8.2	8.9	0.37	<増 加> 保健医療サービス, 医薬品	4か月連続の実質増加
交通・通信	40,624	7.3	8.5	1.14	<増 加> 自動車等関係費, 交通	7か月連続の実質増加
教 育	6,794	-5.0	-5.4	-0.14	<減 少> 補習教育, 授業料など	7か月ぶりの実質減少
教 養 娛 楽	30,544	-1.3	-0.1	-0.02	<減 少> 教養娯楽用品, 教養娯楽用耐久財など	3か月連続の実質減少
その他の消費支出	68,723	4.1	(4.5)	(1.06)	<増 加> 仕送り金, 諸雑費	3か月ぶりの増加

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

中 分 類

品 目

< 増加項目 >

実質寄与度

自動車等関係費	[1.18]	自動車購入, 自動車等関連用品
諸雑費	[0.79]	婚礼関係費, 信仰・祭祀費
保健医療サービス	[0.31]	他の入院料*, 歯科診療代
飲料	[0.16]	果実・野菜ジュース, 炭酸飲料
家庭用耐久財	[0.14]	エアコンディショナ, 応接セット
教養娯楽サービス	[0.12]	外国パック旅行費, 自動車教習料

< 減少項目 >

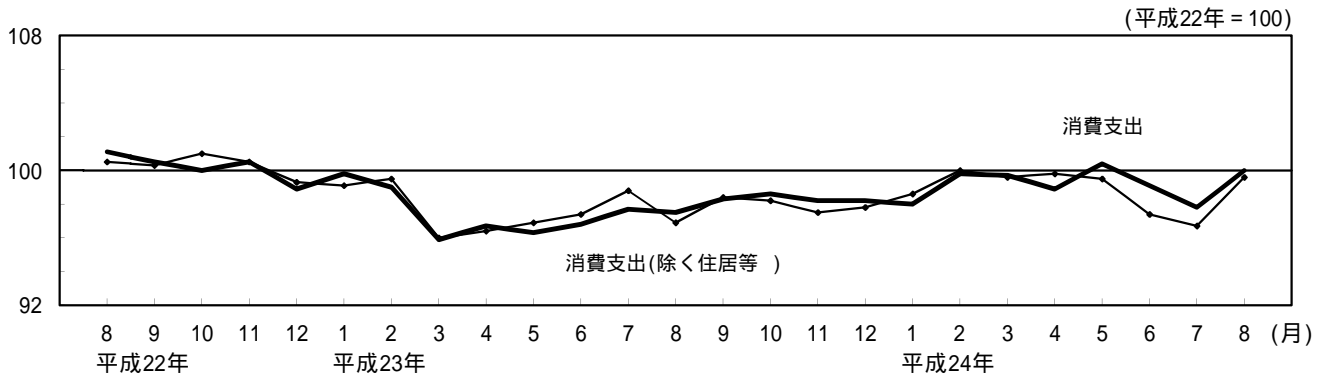
家賃地代	[-0.38]	公営家賃, 給与住宅家賃
設備修繕・維持	[-0.27]	給排水関係工事費, 外壁・塀等工事費
交際費	[-0.26]	贈与金, つきあい費

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

* 「他の入院料」とは、「出産入院料」以外の入院料をいう。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成23年					平成24年							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
消費支出	97.5	98.3	98.6	98.2	98.2	98.0	99.8	99.7	98.9	100.4	99.1	97.8	100.0
対前月変化率(%)	-0.2	0.8	0.3	-0.4	0.0	-0.2	1.8	-0.1	-0.8	1.5	-1.3	-1.3	2.2
消費支出(除く住居等)	96.9	98.4	98.2	97.5	97.8	98.6	100.0	99.6	99.8	99.5	97.4	96.7	99.6
対前月変化率(%)	-1.9	1.5	-0.2	-0.7	0.3	0.8	1.4	-0.4	0.2	-0.3	-2.1	-0.7	3.0

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成24年8月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	470,470	1.4	1.8	1.8	2か月ぶりの実質増加
世 帯 主 収 入	354,875	-1.7	-1.3	-0.98	2か月連続の実質減少
定 期 収 入	344,074	-1.2	-0.8	-0.63	4か月連続の実質減少
配 偶 者 の 収 入	54,133	9.4	9.8	1.05	9か月連続の実質増加
う ち 女 性	53,623	10.5	10.9	1.14	10か月連続の実質増加
他の世帯員収入	8,247	-5.3	-4.9	-0.09	16か月連続の実質減少
非 消 費 支 出	80,429	-2.0	-	-	9か月ぶりの減少
可 処 分 所 得	390,041	2.2	2.6	-	2か月ぶりの実質増加
消 費 支 出	310,643	0.5	0.9	-	7か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	79.6	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、73.2%で、前月に比べ、2.2ポイントの低下となった。
		81.0	-1.4		